

My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

多彩な催しでにぎわう

8月20日、東町商工会（小川千昭会長）は夏祭りちびっ子広場を長島町総合町民体育館前駐車場で開催しました。会場には、射的やかき氷などの出店が軒を連ね、特設ステージでは、舞踊やスイカの早食い、福引大会など多彩な催しで祭りに華を添えました。主役のちびっ子たちは祭りを存分に楽しんでいました。



↑ちびっ子たちが大きなスイカにかぶりつき、早食いの競争

貝殻アートを出品

在宅知的障害者作品展示即売会

↓ぼんぼこ村の方が作成した貝殻アート



9月1日から5日までの5日間、鹿児島市の山形屋で開かれた「在宅知的障害者作品展示即売会」に、ぼんぼこ村の方が手作りの作品を出品しました。

作品は、ひまわりの下絵に、緋扇貝やアワビ、ビナ（みな）の貝殻を貼り付けた貝殻アートで、出展作品の中でもぼんぼこ村の作品は、来場者を楽しませました。

水俣高速船 定期航路廃止 71年間ありがとう

約71年間、牛深—上平—幣串—水俣間を結んできた有限会社水俣高速船が、8月31日の最終便を最後に定期航路を廃止したため、幣串漁港でお別れセレモニーがありました。セレモニーには、地区民ら約100人が参加し、「71年間ありがとうございました」と書かれた横断幕を掲げ、船長に花束を贈って、これまで安全航行を続けてこられた労をねぎらいました。

幣串—水俣間の平成17年度乗客数は約1万9000人で、通院客や買い物客の貴重な交通手段となっていました。そこで、同航路を存続させようと、町内の海上貸切船業者らが有限会社獅子島汽船を設立し、9月1日から運航を開始しました。



↑廃止される水俣高速船を見送ろうと集まった地区民。なかには、涙ぐむ人も。

←新たに幣串—水俣間を結ぶ「ししじま」。子どもたちが見守るなか、始発便には22人のお客さんが乗船し出発しました。